



## Press Release

メディカル・ケア・サービス株式会社

報道関係者各位

浦和レッドダイヤモンズと共に、

「高齢者や障がい者が楽しめる、日本一安全で快適なスタジアム」づくりに貢献



メディカル・ケア・サービス株式会社（MCS 本社：埼玉県さいたま市）は、浦和レッドダイヤモンズ（浦和レッズ）とオフィシャルスポンサー契約を締結し、「高齢者や障がい者が楽しめる、日本一安全で快適なスタジアム」づくりに取り組めます。

MCSは、さいたま市で創業し2016年2月現在、27都道府県269か所の介護事業所を運営しています。わたしたちが目指しているのは、誰もが幸せに心豊かに過ごせる社会の実現です。

しかしながら、4人に1人が高齢者という超高齢社会を迎えた日本において、わたしたちだけではこのような社会の実現は不可能です。介護サービスを必要とされている方、ご家族さま、地域のみなさま、地域行政、様々な人々や団体と連携し、より良い未来の実現に向けてまい進しています。

この度、浦和レッズと「健康で心豊かな社会づくりに貢献したい」という思いが一致し、わたしたちは高齢者や障がい者が楽しめる、日本一安全で快適なスタジアムづくりを共に進めます。具体的には、MCS社員がボランティアとして参加し、高齢や障がいにより介助が必要な方々に対し、安心、安全に観戦できるような活動を行う予定です。

日本一と評される浦和レッズサポーターの結束力と情熱は、わたしたちが「介護」に取り組む姿勢にとっても近いと感じています。そのような浦和レッズと思いをひとつに、プロジェクトを進めて参ります。

【本件に関するお問い合わせ】

メディカル・ケア・サービス株式会社 広報担当 実松（さねまつ）

TEL.048-871-8000 FAX.048-782-9936

ADD.〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町 1-212-3

### 「高齢者や障がい者が楽しめる、日本一安全で快適なスタジアムづくり」概要

浦和レッズと共に上記主旨に賛同する MCS 社員で結成された「障がい者・高齢者サポートプロジェクト」を発足いたしました。浦和レッズのホームゲームを行う埼玉スタジアム 2002 は、日本で最大級の 75 席のバリアフリースペースを完備したスタジアムです。MCS 社員は、埼玉スタジアム 2002 で開催されるホームゲームにボランティアとして参加し、活動を行います。

#### <活動内容>

- ・バリアフリースペースでの試合観戦を希望される障がい者や高齢者および、スタジアム入退場の支援が必要な方に対する移動補助や観戦支援
- ・その他、お困りの方への試合観戦に関する支援

わたしたちは、浦和レッズ、埼玉スタジアム協業による地域の高齢者、障がい者の観戦支援を企画・運営し、日本一安全で快適なスタジアムづくりに貢献してまいります。

### メディカル・ケア・サービス株式会社

1999 年に埼玉県さいたま市で創業。介護施設のグループホーム「愛の家」や有料老人ホーム「アンサンブル」「ファミニュー」など、2016 年 2 月現在、埼玉県内 52 か所、27 都道府県 269 か所の介護事業所を運営している。「人と人とのつながりを、介護を超えるチカラにする」というビジョンを掲げ、介護施設の運営だけでなく海外事業や ICT 活用など、介護を多角的な視点で捉え事業を展開している。

所在地：〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町 1-212-3

設立：1999 年 11 月 24 日

代表者：代表取締役 高橋 誠一

従業員数：5,213 名（2016 年 2 月現在）

U R L : <http://www.mcsg.co.jp/>